

災害への備えを学ぶ

☎ 危機管理課 ☎ 72・3190

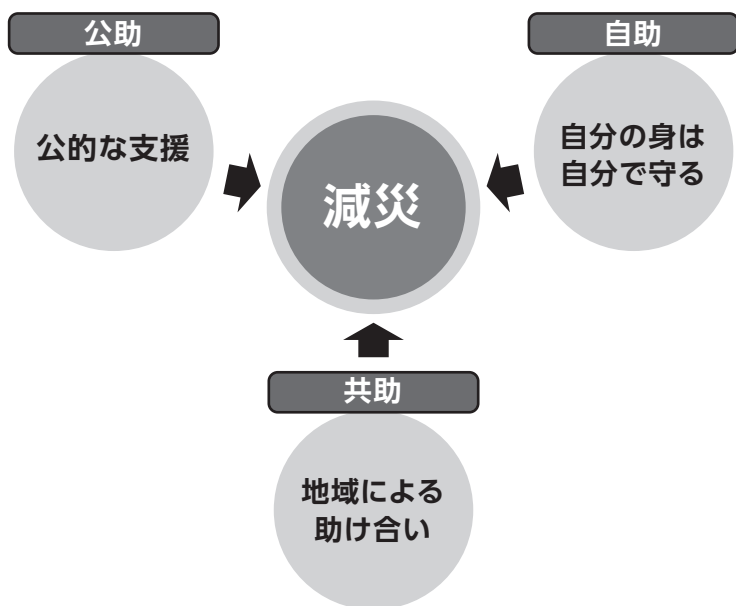
「防災」から「減災」へ

1月に発生した能登半島地震や、9月に発生した能登半島を中心とする豪雨にもみられるように、災害はいつ起こるか分かりません。また、近年の異常気象などにより、災害は頻発化・激甚化しています。

災害は必ず起こることを前提として、その被害を最小限に抑える「減災」という考え方が大切です。

しかし、減災のためには市の取り組みだけでなく、市民一人一人の取り組みが必要となります。

市では、市民の皆さんに災害について考えてもらうため、町内会を対象とした避難所運営訓練や、まちづくり出前講座を実施しています。また、(一財)石狩市防災まちづくり協会では自主防災組織訓練や各種講習を実施していますので、皆さんもぜひ積極的に地域の防災訓練などに参加しましょう。



花川南小・中学校で 一日防災学校を開催します

地域が一体となって学校の運営に取り組む「コミュニティ・スクール」の活動の一環として、昨年から防災をテーマに小・中学校合同で一日防災学校を実施しています。小学校から中学校までの9年間にわたってさまざまな防災学習に取り組み、子どもたちが地域の防災活動に関わっていけるような力を養います。

興味のある方で見学を希望する場合は、各学校へお問い合わせください。

☎ 16(土)8時55分～10時55分

☎ 場所 花川南小学校(花川南6・5) ☎ 73・1924
花川南中学校(花川南9・4) ☎ 73・6104

もくじ

- 3 令和7年10月から札幌圏消防指令センターの運用が開始されます
- 4 特集 落花生畑で会いましょう
- 8 市役所からのお知らせ
- 11 令和7年4月から子ども医療費助成制度の対象年齢を高校生年齢まで拡大します／窓口用軟骨伝導イヤホンを設置しました
- 12 石狩市民図書館／イシカリのDX
- 13 いしかりっ子ひろば
- 14 ヘルシーライフ／救急当番病院
- 16 市内施設の開放日程
- 18 暮らしの知っ得情報
- 19 11月は秋のこどもまんなか月間／女性に対する暴力をなくす運動期間
- 20 市職員の給与
- 22 イベントカレンダー
- 24 いしかり博物誌
- 25 募集
- 26 まちの話題
- 28 エッセイ「制定の軌跡」



▲石狩防災フェスタ2024



▲昨年実施した一日防災学校

令和7年10月から 札幌圏消防指令センターの 運用が開始されます

現 在

石狩市・当別町・新篠津村からの119番通報は石狩北部地区消防事務組合消防本部(石狩市)内にある「石狩北部消防指令センター」で受け付けし、消防車や救急車を出動させる指令業務を行っています。

令和7年10月からは「札幌圏消防指令センター」

札幌市消防局(札幌市中央区南4西10)内に設置される「札幌圏消防指令センター」で石狩市・当別町・新篠津村の他、札幌市、江別市、恵庭市、千歳市、北広島市からの119番通報を受け付け、出動指令をかけて消防車や救急車を出動させます。

○ 何が変わるの?

- 119番通報のつながる場所が「石狩北部消防指令センター」から「札幌圏消防指令センター」に変わりますが、消防車や救急車は今までどおり出動しますので、到着が遅れることはありません。

- 聴覚・言語機能に障がいがあり、音声による119番通報が困難な方のための「NET119緊急通報システム」も引き続きご利用いただけます。

○ どうして変わるの?

- 6つの消防本部^{*}が共同で指令センターを設置することで、人員や費用などを効率化し、消防力の強化を図り住民サービスの向上につなげます。

- ※札幌市消防局、江別市消防本部、千歳市消防本部、恵庭市消防本部、北広島市消防本部、石狩北部地区消防事務組合消防本部(石狩市・当別町・新篠津村)のこと

